

消息の風景 — 能《杜若》 —

アイホールダンスコレクション vol. 62 Take a chance project 024

ボヴェ太郎 舞踊公演

構成・振付・出演=ボヴェ太郎

能楽囃子 | 笛=杉信太郎、小鼓=曾和尚靖、大鼓=谷口有辞、太鼓=前川光範

地謡 | 吉浪壽晃、浦部幸裕、田茂井廣道

2010年7月2日[金] 19:30— / 3日[土] 15:00—

AI-HALL



Take a chance  
PROJECT 024

アイホールダンスコレクション vol. 62 Take a chance project 024

## ボヴェ太郎 舞踊公演

構成・振付・出演=ボヴェ太郎

能楽囃子 | 笛=杉信太郎、小鼓=曾和尚靖、大鼓=谷口有辞、太鼓=前川光範

地謡 | 吉浪壽晃、浦部幸裕、田茂井廣道

アイホールと舞踊家ボヴェ太郎による共同製作作品・第3作。能楽堂において公演を行うなど、近年、能への関心を強めているボヴェ太郎。今作では7名の能楽師を共演に迎え、自然の情景と結びつく美しい大和言葉による詞章と、洗練された音楽によって、感覚の豊かな拡がりを喚起させられる、能の名作《杜若》に挑みます。能の上演形式を踏まえた空間に、能楽とダンスの呼応を通して生起する、新たな“場”の可能性にご期待下さい。



1. 小鼓(胴部分) 金蒔絵八橋に杜若文様、曾和家所蔵  
Photo: Toshihiro Shimizu
2. 『余白の辺縁』セルリアンタワー能楽堂、2007  
Photo: Toshihiro Shimizu
3. 『implication』アイホール、2007  
Photo: Toshihiro Shimizu
4. 『Texture Regained - 記憶の肌理 -』アイホール、2008  
Photo: Toshihiro Shimizu

2010年7月2日[金] 19:30- / 3日[土] 15:00-

\*開場は開演の30分前・両日も公演終了後、ポスト・パフォーマンス・トークを行います。

能《杜若》 kakitsubata | 古典文学の傑作『伊勢物語』に取材した作品。“からごろも きつつなれにし つましあれば はるばるきぬる たびをしぞおもふ” 昔、在原業平が東下りの折、美しく咲き匂う、沢辺の杜若を前に、句の頭に“かきつばた”の5文字をおいて詠んだとされる、秀歌を背景に構想された夢幻能。歌に詠まれた杜若の精が、ひととき人の姿を成して現れ、典雅な伊勢物語の世界を語り舞う。水面に映る紫の杜若の花、その背後に業平と伊勢物語を彩る女性達の姿が重ね合わされ、人と風景の幽かな気配が繊細に響き合うなか、無人称的な舞の時間が紡がれてゆく、能の名作。

[料金]

一般 前売3,000円 当日3,500円

学生&ユース(25歳以下)/60歳以上 前売2,000円 当日2,500円

- ・全席自由席
- ・開演の1時間前より受付開始。入場整理券を発行します。
- ・学生&ユース、60歳以上のお客さまは、当日受付にて学生証か年齢の分かる書類をご提示ください。
- ・未就学児童の入場はご遠慮ください。

[前売取扱]

電子チケットぴあ Tel: 0570-02-9999(Pコード: 403-749) <http://t.pia.jp/>

JCDNダンスリザーブ(オンラインチケット予約) <http://dance.jcdn.org/>

アイホール Tel: 072-782-2000

ボヴェ太郎 Taro Bove | <http://www.tarobove.com>

舞踊家・振付家。81年生まれ。02-03年渡欧、インプロヴィゼーションテクニック等を学ぶ。“空間の〈ゆらぎ〉を知覚し、変容してゆく「聴く」身体”をコンセプトに創作を行なう。主な作品に『不在の痕跡』、『implication』、『Texture Regained - 記憶の肌理 -』等。劇場作品の他『余白の辺縁』(セルリアンタワー能楽堂)、『in statu nascendi』(世田谷美術館)、『カンディンスキー展』(京都国立近代美術館)における公演、『陰翳 - おもかげのうつろい -』(国指定重要文化財・旧岡田家住宅)、西ジャワの古典歌曲トッパン・スンダとの共演(愛知芸術文化センター)、ルイ・ヴィトンとの共同制作による映像ダンス作品、等がある。

Take a chance project | アイホールと関西を拠点とするパフォーマンス・アーティストが、1年に1作品ペースで3作、継続的に新作を共同製作します。「Take a chance」は、米語で「いちかばちか」という意味のイディオム。アーティストの新しい挑戦と、未知の才能に賭け、見守り育成しようとする劇場・観客の気持ちを象徴しています。

能楽コーディネーター=曾和尚靖

美術・衣装=ボヴェ太郎

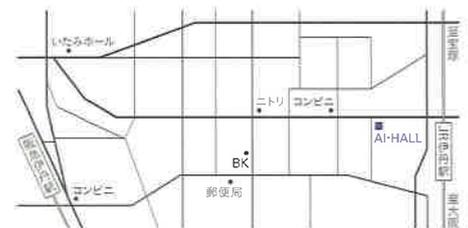
照明=吉本有輝子

音響=加藤陽一郎

衣裳製作=砂田悠香理

舞台監督=大鹿展明

監修=志賀玲子



[会場・お問合せ]

アイホール(火曜日休館)

〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-4-1

Tel: 072-782-2000 Fax: 072-782-8880

E-mail: [info@aihall.com](mailto:info@aihall.com)

<http://www.aihall.com>

ディレクター=小倉由佳子

[交通アクセス]

・JR伊丹駅前・阪急伊丹駅より東へ徒歩7分

助成=社団法人私的録音補償金管理協会(sarah)

財団法人アサヒビル芸術文化財団

主催=財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市



平成22年度文化庁  
芸術拠点形成事業

